



学校法人長沢学園
木田幼稚園

あけましておめでとうございます

本年もよろしくお願ひします



2022年も元気に、楽しく過ごしましょう



2022年 新年に思う



みずのえとらかいさい れいしん しゅくし つつしんでおよろこびもうしあげます
壬寅改歳の令辰を祝し、謹んでお慶び申し上げます

1月より3学期。いよいよ今年度最後の締めくくりの学期となりました。短い期間ですが、1年のまとめ、ゆったりと確実にお子様がこれまで習得した本園での総合的な教育活動の内容を十分に発揮できるよう保育を進めてまいります。

また、年長組は4月から小学生。卒園までの残り少ない日々を、「好奇心と感性豊かな」、魂の輝いた「花の童子」として立派に卒園式が迎えられるよう、最後の仕上げを丁寧に行ってまいります。

年初より、オミクロン株感染のニュースに感染拡大が心配されます。経済には明るい兆しも見えますが、円安とガソリンの高騰、諸物価の値上がりなど日常生活の不安を感じるばかりです。

そんな中、去年は野球の大谷選手、将棋の藤井聡太さんなど「夢」を感じる明るい話題に胸を躍らされました。高校時代の大大谷選手を指導された花巻東高校の佐々木洋監督は「人間の行動は将来への『投資』と今だけの『消費』に分かれるから、人生の今後につながるものに多く投資しなさい」と指導されたそうです。

さて、教育の現場では、プログラミング教育、英会話、そしてタブレットを使用したICT化が小学校で加速しています。そんな中、これまでの日本社会を支えてきた精神性倫理や道徳、伝統、自然といった「不易」なものも同様に見直される様に感じます。私たち木田幼稚園の教師は、幼児教育での多くの体験を通してこそ、これからの日本を担う「日本人」、「日本の底力」を育てる事が使命であると考えます。

最後にこの言葉をお伝えします。

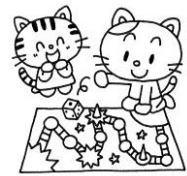
「先駆者に必要なもの」

「それは夢を思い描く想像力、その夢をかなえる強い意志、そして夢をかなえるために犠牲をいとわない勇氣である」

私達は木田幼稚園のお子様が次世代を背負う若者に成長する事を願い、また、新しい保育に取り組んでまいります。本年もよろしくお慶び申し上げます。



1月の予定



1日	(土)	元旦
2日	(日)	
3日	(月)	休園日
4日	(火)	・休業日預かり保育(有料)8時~18時
5日	(水)	・休業日預かり保育(有料)8時~18時
6日	(木)	・休業日預かり保育(有料)8時~18時
7日	(金)	・3学期始業式
8日	(土)	休園日
9日	(日)	休園日
10日	(月)	成人の日
11日	(火)	・防犯災害訓練 ・食育実践活動「七草がゆ」
12日	(水)	・体育指導 ・(長)英会話 ・英語であそぼう
13日	(木)	・音楽指導(楽器)
14日	(金)	
15日	(土)	休業日預かり保育
16日	(日)	休園日
17日	(月)	・(長)将棋指導
18日	(火)	・(長)お茶のおけいこ
19日	(水)	・体育指導(*全クラス保育見学) ・中、少 英会話(*ただし中のみ保育見学)
20日	(木)	
21日	(金)	・1月誕生会 ・教育相談会
22日	(土)	休園日
23日	(日)	休園日
24日	(月)	
25日	(火)	・音楽指導(歌唱)
26日	(水)	・体育指導
27日	(木)	
28日	(金)	・宗祖冥日
29日	(土)	休園日
30日	(日)	休園日
31日	(月)	

図書

年長・年中 11日(火)、17日(月)、24日(月)、31日(月)



年長組お茶のおけいこ

— 1月の子どもたち —

♪「年のはじめのためしとて」の歌のように、心新たなはじめの月、1月を迎えました。1月1日、そして物事のはじめの一、初心の一、

◎1月の禅語（掛け軸）は、『一』です。

茶道は日本の伝統文化の一つです。お茶のおけいこは何よりも“心配り”を学びます。「お先に頂きます」「どうぞ」という譲り合いの精神です。やはり、相手が何を考え、何を求めているかを察する“心配り”です。

お茶が生まれたのは戦国時代で、戦いに明け暮れた人々の心を癒したのが、お茶だったのかもしれませんが。現代のあらゆる疲れを癒すのもみどりの一服、心の通う一服なのかもしれません。お子さんたちの動作は真剣そのもの、その姿は素直で、この上なく綺麗です。

いよいよ3学期、残り少ないお茶の時間。お子さんたちは、最後の仕上げの第4段階を代わりあって行い、ご主人役は「点てられる」という期待と、お友だちに点ててあげる楽しさに緊張感が見られ、年長らしさを感じます。お客様はお菓子を頂くときも、1度で食べるのがもったいないという様子で、お茶がどのように大切かを段々理解でき、50分の間 心に残る大切なお茶の時間です。

◎1月の茶花は、

若松、早梅、水仙、寒牡丹、椿、千両、万両、南天、侘助などです。



【1月のお知らせ】

■寒い日を迎えるにあたって

- ・外気と室内の温度差が大きくなります。風邪をひかないようにしましょう。
- ・手袋を着用して下さっても結構です。手袋には必ずお名前をお書き下さい。また、滑り止めのついた安全対策をした手袋をご使用下さい。マフラーは事故防止の為禁止です。
- ・その他下着などの用品の記名をご確認下さい。
- ・バスが遅れやすくなります。メールで遅れを確認し、必ず予定時間5分前にはバス停にお出かけ下さい。また降雪時の対応については今一度、木田幼稚園のしおりをご確認下さい。

■第17回「幼児からの音読コンクール」について

幼年国語教育会主催 第17回幼児からの音読コンクールで、年長・年中が優秀賞・銅賞、年少が優良賞を受賞しました。

素敵な表彰状、表彰盾が届きましたので、各学年のクラスで飾り、お子さんの励みとします。

■第60回「青少年によい本をすすめる県民運動」

「第60回 青少年によい本を進める県民運動」に出品したお子様の読書感想文の結果が届きました。良い成績の為、愛知県より本園に対して絵本・紙芝居を20冊寄贈して頂きました。



1月のお誓いは **和 顔 愛 語** です。

— 寒さに負けないで仲良くお祝いしよう —

この言葉はお経の中で、仏の国を説明した言葉で、「和顔愛語 先意承問」(和顔愛語にして意を先にして承問す)と書いてあります。

「和顔」は“にこやかな顔”であり、「愛語」は“やさしい言葉”であり、「先意承問」とは“相手の気持ちを察して、こちらからお尋ねする”という意味に取ってもよいと思われます。「お疲れでしょう」「お寒くありませんか」等と、優しく聞いてあげる「思いやり」の心と受け止め、味わっています。また、「ほほえみと、やさしい言葉と、思いやり」ということになりましょう。思いやりといっても、自分の都合のよい人に限って向けられたりしがちです。そんな私だからこそ、この言葉に惹かれるのです。

睦月 (1月) 生まれのおともだち

— おたんじょうび おめでとーございませう —

●りす組

ながさわ けいしょう
長澤 慶翔 くん (22日)

●ペンぎん組

ほんだ かずおみ
本多 一臣 くん (6日)

わたなべ るな
渡部 瑠菜 さん (31日)

●きりん組

たじま わこ
田島 和來 さん (4日)

